最新の情報はWEBサイトで!! http://www.sanwa.co.jp/

■サポート情報　■よくある質問(Q&A)
■ドライバのダウンロード　■各種対応表　など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから

▼サポートページへ

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BE/AH/NSDaNo

SANWA SUPPLY

ドラッグ&ドロップ対応 USB3.0リンクケーブル取扱説明書

KB-USB-LINK4

最初にご確認ください。

セット内容
- ●USB3.0リンクケーブル ……1本
- ●取扱説明書(本書) ……1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1 ●目次
1.はじめに
2 2.取扱い上のご注意
Windows
3 3.接続例
4.インストールについて
5 5.初期設定・基本的な操作方法
6 6.ファイルのデータ転送方法
7 7.テキスト・画像のコピー&ペースト
8.Smart Data Linkの各種機能について
Mac
10 9.接続例
10.インストールについて
11 11.初期設定・基本的な操作方法
14 12.ファイルのデータ転送方法
13.テキスト・画像のコピー&ペースト
15 14.Smart Data Linkの各種機能について
16 15.Dockからの設定
Windows Mac
17 16.Windows-Mac間の接続例
17.ソフトウェアのバージョンアップ方法
18.Smart Data Linkのアンインストール方法
18 19.Q&A
20.仕様
21.保証規定

1.はじめに

このたびは、ドラッグ&ドロップ対応USB3.0リンクケーブル（KB-USB-LINK4）をお買上げいただき誠にありがとうございます。
本製品はUSB3.0の環境で動作するパソコン同士を接続して、ファイル転送・データリンクを行うためのケーブルです。
※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
●本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
●本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
●本書の内容については予告なしに変更することがございます。
●本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものと異なることがあります。

⚠ 2.取扱い上のご注意

●本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がしたりした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買上げの販売店または弊社までご連絡ください。
●雷が鳴っているときに、本製品やパソコンに触れないでください。
▲落雷により感電する恐れがあります。
●本製品のカバーを開けたり、分解したり、加工したりしないでください。
▲故障や感電の原因となることがあります。
●濡れた手で本製品に触らないでください。
▲本製品がパソコンに接続されているときには、感電する恐れがあります。
●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
●本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
▲故障・破損などの原因となることがあります。
●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
▲故障・感電などの原因となることがあります。
●本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
▲火災や故障の原因となることがあります。
●本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
●本製品を抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
▲故障・破損などの原因となることがあります。
●本製品は、家具で踏んだり、扉で挟んだりしないでください。また本製品のケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
▲火災や故障の原因となることがあります。
●本製品のケーブル部分を束ねたままでは使用しないでください。
▲故障・破損などの原因となることがあります。
●本製品のケーブル部の皮膜が傷ついたり、コネクタ部がぐらつくなどの異常がある場合には使用を中止し、新しい本製品を購入、使用してください。
▲故障や感電の原因となることがあります。
●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

免責事項

●本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
●本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
●本製品に接続されるデバイスは、それぞれ各メーカーの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

Windows-Windows、USB3.0同士を接続する場合

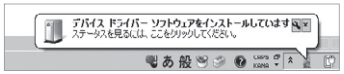
本製品はUSB3.0同士、USB3.0とUSB2.0の混在、USB2.0同士の接続に対応します。

3.接続例

●2台のパソコンのUSB3.0ポートに本製品を接続してください。
●ケーブルの向きはどちらでも大丈夫です。

4.インストールについて

①ケーブルを接続すると自動的にドライバのインストール･ソフトウェアのインストールが始まります。
（ソフトウェアインストールの実行を求められた場合は実行してください）



※自動インストールが始まらない場合は手動でソフトウェアのインストールを行ってください。

②ソフトウェアのインストールが始まり下記画面が表示されます。

4.インストールについて(続き)

手動でインストールを行う場合はインストールの実行を求められますのでインストールを行ってください。
「"Magic Control Technology Corp."からのソフトウェアを常に信頼する(A)」にチェックを入れて、
「インストール(I)」をクリックします。

③ソフトウェアがインストールされるとタスクバーにソフトウェアアイコンが追加されます。

〈アイコンについて〉

接続状況によってアイコンの表示が変化します。

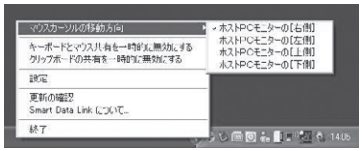
×マークは他のパソコンとの接続が確立されていない状態です。接続が確立されると×マークの表示はなくなります。

「USB3.0モード」で接続された場合はアイコン上に「3」の表記が出ます。

パソコンのUSBポートのどちらか一方がUSB2.0の場合、
もしくは両方共USB2.0の場合は「USB2.0接続モード」となり、
「3」の表示は出ません。

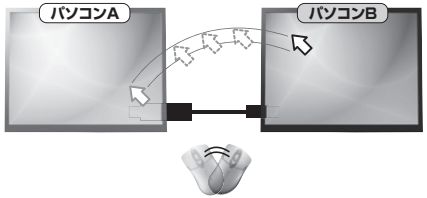
5.初期設定・基本的な操作方法

①はじめに2台のパソコンの位置関係を決めます。
・タスクバー内の【Smart Data Link】アイコンを右クリックし、下記画面を表示させ、
他のパソコンの位置を指定してください。
（下記の場合、現在操作しているパソコンの右側にもう1台のパソコンがある状態です）



②①のパソコン位置関係を決めたらマウスカーソルを動かし、もう一台のパソコン側へ
マウスカーソルが移動することをご確認ください。

〈例〉
①で設定した位置関係の場合、A側パソコン画面の右端を越えて、B側パソコンの左端に
マウスを移動させることができます。



※うまく動作しない場合は、Smart Data Link
がどちらも正常に接続が確立されているかご
確認ください。
また2台のパソコンの位置関係が正しく設定
できているか再度ご確認ください。

③パソコンB側にカーソルを移動させると、パソコンB側のアイコンが緑色に変わります。
(USB3.0モードの場合)
（他パソコンからのリモート操作モードに切替わっていることを表します）

5.初期設定・基本的な操作方法(続き)

④パソコンB側にマウスカーソルがある状態のときは、パソコンA側のキーボード、マウスで
全ての操作が可能となります。カーソルをパソコンBの左端からパソコンAの右端まで戻すと、
パソコンAの操作モード(通常の状態)に戻ります。
〈例〉パソコンAに接続されたキーボード・マウスで、パソコンA・Bを操作する。

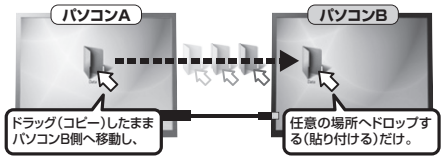
※パソコンA・Bが起動していないとパソコンBの操作はできません。
※パソコンBのキーボード・マウスでパソコンAを操作することも可能です。

1組のキーボード・マウスで2台のパソコンを操作できるキーボード・マウス切替器としても使用できます。

6.ファイルのデータ転送方法

■それぞれのパソコンから自由にファイル・フォルダをコピー、転送できます。

〈例〉
パソコンA側の任意のフォルダ、またはファイルをドラッグし、そのままパソコンB側へ移動させ、
パソコンB側の任意の場所へドロップしてください。



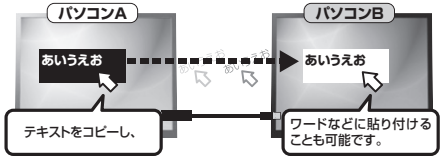
※データのコピー・書き込みが禁止されている、または権限がない場合はデータ転送はできません。
パソコン管理者にお問合わせください。

ドラッグ&ドロップが上手くいかない場合は、コピー&ペーストをお試しください。

Windows Mac

7.テキスト・画像のコピー&ペースト

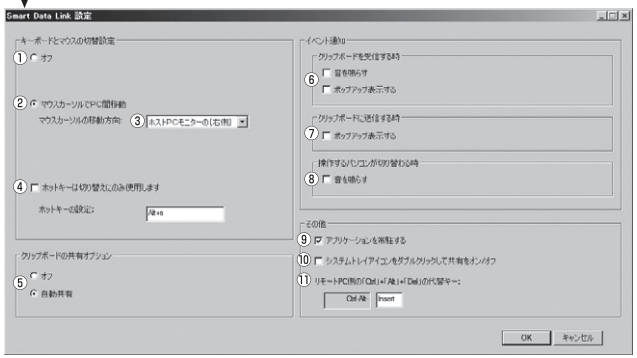
■テキストデータ、画像などをコピーし、もう一方のパソコンのワードファイル
などに貼り付けることもできます。



※全てのソフトウェア・アプリケーションでの
動作には対応しておりません。

8.Smart Data Linkの各種機能について

■タスクバー内の【Smart Data Link】アイコンを右クリックし、下記画面を表示させ、
「設定」を選択してください。

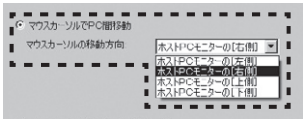


Mac Windows

8.Smart Data Linkの各種機能について(続き)

①キーボード・マウス切替(移動)機能のオン・オフ
「オフ」を選択している場合、パソコン間のマウス移動、データ転送等ができなくなります。

②マウスカーソルでPC間移動
初期設定で選択されています。マウスカーソルの移動でパソコン間を行き来できる設定です。



③ホストPCモニターの位置
2台のパソコンの位置関係を設定できます。
(タスクバー内のアイコン右クリックから操作できる内容と同じです)

④ホットキーの設定:デフォルト[Alt+s]
キーボードからのホットキー入力でも、もう一方のパソコンに瞬時に切替えることができます。
ホットキーは自由に設定できます。(初期設定では[Alt+s])
変更方法:ホットキー設定の白枠内をクリックし、ホットキーにしたい任意のキーを入力します。

⑤クリップボードの共有オプション
クリップボードとはコピー&ペーストをする際に一時的にデータを記録する領域のことです。
データ転送・リンク操作に必要であり基本的に自動共有に設定してください。(デフォルト設定)
オフにするとデータ転送ができなくなります。
データ転送・リンク機能を無効にしたい場合にオフに設定してください。

⑥クリップボードを受信するとき
クリップボードのデータが着信した場合の表示方法を選択します。

⑦クリップボードに送信するとき
クリップボードのデータを送信する場合の表示方法を選択します。

⑧操作するパソコンが切替わる時
操作するパソコンが切替わる際に音を出すかどうかを設定します。

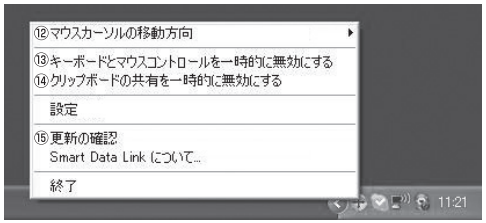
⑨その他・アプリケーションを常駐する
Smart Data Linkを常駐させるかどうかを選択できます。

⑩その他・システムトレイアイコンをダブルクリックして共有をオン・オフ
オンにすると、システムトレイに常駐したアイコンをダブルクリックするだけでクリップボードの
データ転送を一時停止できます。

⑪リモートPC側の[Ctrl]+[Alt]+[Del]の代替キー
[Ctrl]+[Alt]+[Del]コマンドは、Windows OSでWindowsのセキュリティやタスクマネージャを
呼び出すときに使用されるコマンドです。
リモート先のパソコンで同機能を呼び出す場合のコマンド[Ctrl]+[Alt]+[Insert]です。
このコマンドは変更できません。

8.Smart Data Linkの各種機能について(続き)

■タスクトレイ上アプリケーションからも機能の設定・変更が可能です。



⑫マウスカーソルの移動方向
③の操作内容と同一です。
2台のパソコンの位置関係を指定できます。

⑬キーボードとマウスコントロールを一時的に無効にする
①の操作内容と同一です。
無効にした場合、もう一方のパソコンへのマウス移動、キーボード操作ができなくなります。
有効に戻すことで再度マウス移動、キーボード操作が可能になります。

⑭クリップボードの共有を一時的に無効にする
⑤の操作内容と同一です。
無効にした場合、データ転送、コピー&ペーストの機能が無効になります。
有効に戻すことで再度データ転送、コピー&ペースト機能が有効になります。

⑮弊社ソフト(ドライバ)ダウンロードページへリンクされます。
「KB-USB-LINK4」を検索し、更新ファイルがあった場合は適用させてください。

Mac-Mac、USB3.0同士を接続する場合

本製品はUSB3.0同士、USB3.0とUSB2.0の混在、USB2.0同士の接続に対応します。

9.接続例

●2台のパソコンのUSBポートに本製品を接続してください。
●ケーブルの向きはどちらでも大丈夫です。

※本製品を初めてMac機に接続すると、「キーボード設定アシスタント」が表示されますが、
何もせずに「キーボード設定アシスタント」を一旦終了させてください。

インストール後に改めて設定を行ないます。

10.インストールについて

①自動的にドライバのインストール・ソフトウェアのインストールが始まります。
(自動的にドライバのインストールが始まらない場合は表示されたディスクドライブ
「SmartDataLink」内の「SmartDataLink」ファイルを実行してください。)

②ソフトウェアがインストールされると下記表示になり、Dockにソフトウェアアイコンが追加されます。
※表示が出ずに、アイコンだけが追加される場合もあります。

※ソフトウェアのインストール・起動までに時間が
かかることがあります。

10.インストールについて(続き)

③2台のMacで正常にソフトウェアが起動するとMac間で接続が確立されます。

〈アイコンについて〉
接続状況によってアイコンの表示が変化します。

×マークは他のパソコンとの接続が確立されていない状態です。
接続が確立されると×マークの表示はなくなります。

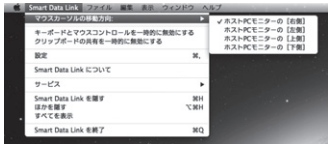
USB3.0モードで接続された場合はアイコン上に「3」の表記が出ます。

パソコンのUSBポートのどちらか一方がUSB2.0の場合、もしくは両方共USB2.0の場合はUSB2.0接続モードとなり、「3」の表示は出ません。

11.初期設定・基本的な操作方法

●はじめに2台のパソコンの位置関係を決めます。
Dock内の【Smart Data Link】アイコンを右クリックし、下記画面を表示させ、マウスカーソルの移動方向を指定してください。
※下記の場合、現在操作しているパソコンの右側にもう1台のパソコンがある状態です。

もしくは、メニューバーのSmart Data Linkより「マウスカーソルの移動方向」を指定してください。

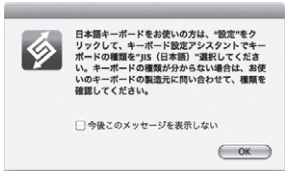


●パソコン位置関係を決めたらマウスカーソルを動かし、もう一台のパソコン側へマウスカーソルが移動することをご確認ください。**マウスカーソルを移動させるとリモートモードとなり、現在操作しているマウス・キーボードでもう1台のパソコンを操作できるようになります。**

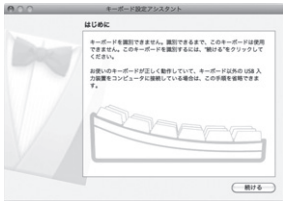
※リモートキーボードの設定をJIS設定にする必要があります。次のページの画面が表示されますので、**リモート操作しているキーボードで**画面手順に従い設定してください。

11.初期設定・基本的な操作方法(続き)

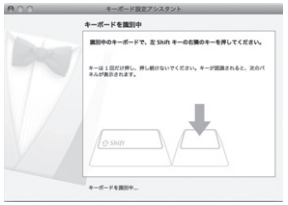
①「OK」をクリックし、キーボードの設定を行ってください。
※「今後このメッセージを表示しない」を選択すると2回目以降の接続時に再設定は必要ありません。

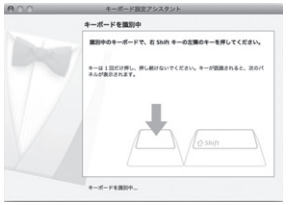


②キーボード設定アシスタントが起動します。画面に従い「続ける」をクリックしてください。

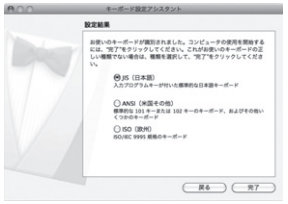


③メッセージに従いキーを押してください。





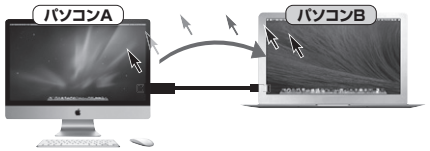
④JIS(日本語)を選択し「完了」をクリックしてください。



以上でキーボードの設定は終了です。
※キーボードの設定は2台のMac両方で行う必要があります。次ページの<例>を参考にマウスカーソルの移動、キーボードの入力ができることをご確認ください。

11.初期設定・基本的な操作方法(続き)

<例>
「ホストPCモニターの[右側]」に設定した位置関係の場合、A側パソコン画面の右端を越えて、B側パソコンの左端にマウスを移動させることができます。



※うまく動作しない場合は、Smart Data Linkがどちらも正常に接続が確立されているかご確認ください。
またパソコンの位置関係が正しく設定できているかご確認ください。

⑤パソコンB側にカーソルを移動させると、パソコンB側のアイコンが緑色に変わります。
(USB3.0モードのとき)
※他パソコンからのリモート操作モードに切替わっていることを表します。
※USB2.0モードの時は紫→青に変わります。

緑色のアイコン

⑥パソコンB側にマウスカーソルがある状態のときは、パソコンA側のキーボード、マウスでほぼ全ての操作が可能となります。カーソルをパソコンBの左端からパソコンAの右端まで戻すと、パソコンAの操作モード(通常の状態)に戻ります。

※パソコンA・Bが起動していないとパソコンBの操作はできません。
※パソコンBのキーボード・マウスでパソコンAを操作することも可能です。

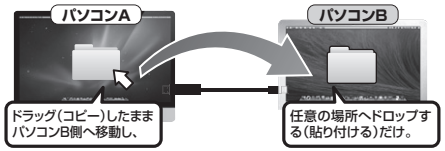
⑦同様にパソコンB側のマウスをカーソル移動させ、パソコンA側に移動させると、パソコンB側のキーボード・マウスでパソコンAを操作することができます。

1組のキーボード・マウスで2台のパソコンを操作できるキーボード・マウス切替器としても使用できます。

12.ファイルのデータ転送方法

■それぞれのパソコンから自由にファイル・フォルダをコピー、転送できます。

〈例〉
パソコンA側の任意のフォルダ、またはファイルをドラッグし、そのままパソコンB側へ移動させ、パソコンB側の任意の場所へドロップしてください。

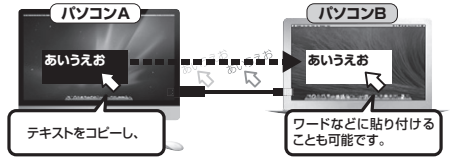


※データのコピー・書き込みが禁止されている、または権限がない場合はデータ転送はできません。パソコン管理者にお問合わせください。

ドラッグ&ドロップが上手くいかない場合は、コピー&ペーストをお試しください。

13.テキスト・画像のコピー&ペースト

■テキストデータ、画像などをコピーし、もう一方のパソコンのワードファイルなどに貼り付けることもできます。



※全てのソフトウェア・アプリケーションでの動作には対応しておりません。

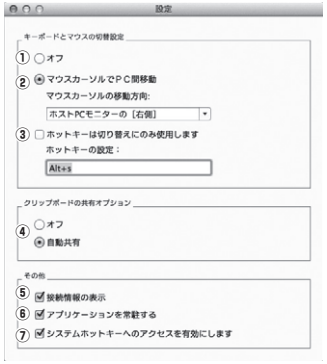
一方のパソコンでデータ、またはファイルをコピーした場合、もう一方のパソコン側のアイコンに「▼」マークが表示されます。これはクリップボード上にデータがコピーされている状態で任意の場所にペースト/貼り付けできる状態です。「▼」マークが表示されたパソコン側で別のファイルをコピーすると、「▼」マークは消えます。

Windows | Mac

14.Smart Data Linkの各種機能について

■メニューバー内の【Smart Data Link】をクリックし、下記画面を表示させ、「設定」を選択してください。

※画像はMac OS X 10.7です。



①キーボード・マウス切替え（移動）機能のオン・オフ
「オフ」を選択している場合、パソコン間のマウス移動、データ転送等ができなくなります。

②マウスカーソルでPC間移動
初期設定で選択されています。マウスカーソルの移動でパソコン間を行き来できる設定です。
「マウスカーソルの移動方向」の項目で、2台のパソコンの位置関係を設定します。

③ホットキーの設定:デフォルト[Alt+s]
キーボードからのホットキー入力でももう一方のパソコンに瞬時に切替えることができます。ホットキーは自由に設定できます。（初期設定では[Alt+s]）
※変更方法:ホットキー設定の白枠内をクリックし、ホットキーにしたい任意のキーを入力します。

④クリップボードの共有オプション
クリップボードとはコピー&ペーストをする際に一時的にデータを記録する領域のことです。
データ転送・リンク操作に必要であり基本的に自動共有に設定してください（デフォルト設定）
オフにするとデータ転送ができなくなります。
データ転送・リンク機能を無効にしたい場合にオフに設定してください。

⑤接続情報の表示
チェックを入れると本製品接続時のタイトル画面が表示されます。

⑥アプリケーションを常駐する
チェックを入れると本製品のソフトウェアが常駐され、リンクが可能になります。基本的にチェックを入れたままでご使用ください。

⑦システムホットキーへのアクセスを有効にします
チェックを入れると、キーボードのリモート操作モードになっている際にホットキー（ショートカットキー）が有効になります。基本的にチェックを入れたままでご使用ください。

Mac | Windows

15.Dockからの設定

Dock上アプリケーションからも機能の設定・変更が可能です。

①マウスカーソルの移動方向
2台のパソコンの位置関係を設定します。マウスカーソルは設定した方向でパソコン間を移動できます。

②キーボードとマウスコントロールを一時的に無効にする
無効にした場合、もう一方のパソコンへのマウス移動、キーボード操作ができなくなります。
有効に戻すことで再度マウス移動、キーボード操作が可能になります。

③クリップボードの共有を一時的に無効にする
無効にした場合、データ転送、コピー&ペーストの機能が無効になります。
有効に戻すことで再度データ転送、コピー&ペースト機能が有効になります。

④オプション（本製品では機能はありません。）

Windows | Mac

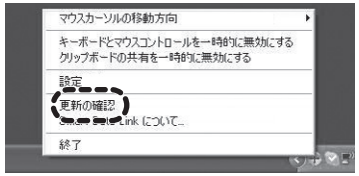
16.Windows-Mac間の接続例

●MacとWindowsの混在する環境でも使用できます。
●接続・設定方法は「3.接続例」～「15.Dockからの設定」と同じです。それぞれのパソコンで設定してください。

【※ご注意】
Windowsキーボードでを操作した場合、またはMacキーボードでWindowsを操作した場合は一部のキーが正常に動作しません。(イジェクトキーやFキーなど)
基本的な文字入力キーやEnterキー、スペースキーは動作します。

17.ソフトウェアのバージョンアップ方法

※本機能はWindows OSのみ対応しています。
■タスクバー内の【Smart Data Link】アイコンを右クリックし、下記画面を表示させ、「更新の確認」を選択してください。

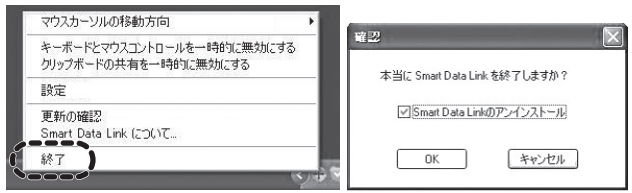


①弊社のソフト(ドライバ)ダウンロードページへリンクされます。
http://www.sanwa.co.jp/support/download.html

②「品番:KB-USB-LINK4」を入力し、最新ソフトウェアをダウンロードして手順にしたがい更新してください。
現在ご使用のソフトウェアバージョンについては「Smart Data Linkについて」でご確認ください。

18.Smart Data Linkのアンインストール方法

■タスクバー内の【Smart Data Link】アイコンを右クリックし、下記画面を表示させ、「終了」を選択してください。



「Smart Data Linkのアンインストール」にチェックを入れて、OKを押してください。
ソフトウェアがアンインストールされ終了します。

19.Q&A

Q1)ドライバ・ソフトウェアのインストールができない。
A1)管理者権限ユーザーでログインされているかご確認ください。
ソフトウェアのインストールが自由にできない環境の場合、本製品のソフトウェアインストールはできません。パソコン管理者にお問合せください。

Q2)他パソコン側にマウスカーソルを移動させた際に他パソコン側でキーボードが動作しない。またはマウスの機能が使えない。
A2)ご使用になられているキーボード・マウスが特殊なドライバ・ソフトウェアを要する製品であったり機能であった場合、他パソコン側での動作が正常にできない場合があります。

Q3)マウスカーソルでの画面切替え・移動ができない。
A3)2台のパソコン間でSmart Data Linkの接続が確立されているかご確認ください。
確認はタスクバー内のソフトウェアアイコンを確認し、×マークが表示されていないことをご確認ください。
次に2台のパソコンの位置関係を再度ご確認いただき、マウスカーソルの移動方向を確認してください。

20.仕様

■規格:USB仕様 Ver.3.0準拠 (USB Ver.2.0上位互換)
■通信速度:USB3.0認識時/5Gbps、USB2.0認識時/480Mbps
※通信速度は理論値です。実効速度は遅くなります。
■消費電流:約160mA(最大)
■コネクタ:USB3.0コネクタオス×2
■ケーブル長:約1.5m
■対応機種:Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ
※USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種。(USB1.1対応のUSBポートに接続した場合はUSB1.1の転送速度(1.5～12Mbps)にのみ対応します)
※USB3.0の環境で動作させるためにはパソコン本体にUSB3.0ポートが必要であり、接続する2台のパソコンともにUSB3.0ポートに接続する必要があります。
※パソコン・USB機器により対応できないものもあります。
■対応OS: Windows 8.1・8(64bit/32bit)・7(64bit/32bit)・Vista(64bit/32bit)・XP(USB2.0モード対応/USB3.0モード非対応)、
Mac OS X 10.9・10.8・10.7・10.6
※Windows RTには対応しません。

21.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

パッケージの保証書に必要事項をご記入の上、本取扱説明書と大切に保管してください。